



No. 8-1
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成24年度第3回

一般国道163号

せい か かく ふく
精 華 拡 幅

【再評価】

平成24年11月
近畿地方整備局

目次

1. 事業の概要
2. 事業の必要性等に関する視点
 - 1) 事業を巡る社会経済情勢の変化
 - 2) 事業の整備効果
 - 3) 事業の投資効果
 - 4) 地域における計画等
3. 事業進捗の見込みの視点
4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点
5. 関係自治体の意見
6. 対応方針(原案)

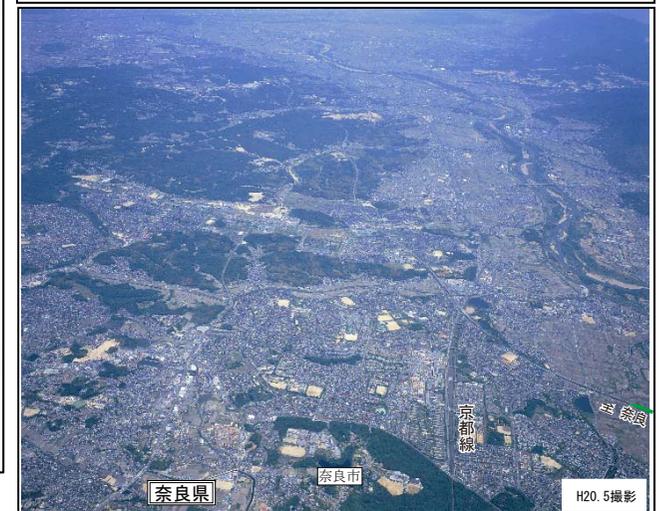
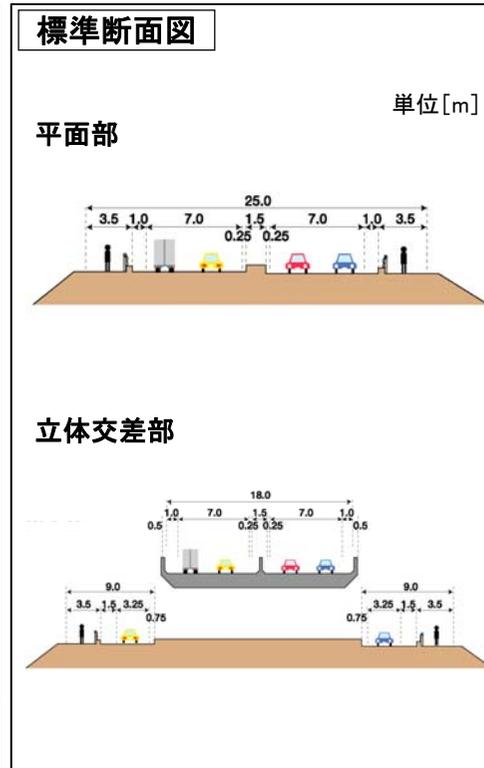
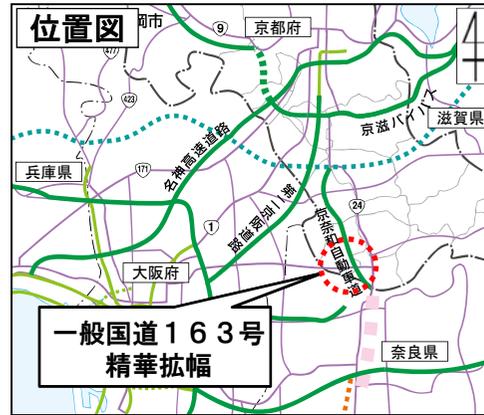
1. 事業の概要

事業の目的

- 交通混雑の緩和
- 交通安全の確保
- 広域交流拠点との連結及び地域間交流等

事業の概要・経緯

区 間	(起) 京都府相楽郡精華町柘榴 (終) 京都府木津川市相楽
道路延長	4.6km
構造規格	第3種第2級
設計速度	60km/h
車線数	4車線
標準幅員	25.0m
事業化	平成2年度
計画交通量	25,300台/日
全体事業費	224億円
都市計画決定	当初 昭和56年11月 (1.1km) 変更 昭和58年 2月 (4.6km) 変更 平成17年 9月 (3.5km)
用地着手	平成12年度
事業進捗率	約6% (平成24年3月末時点)
用地取得率	約17% (面積ベース、同上)



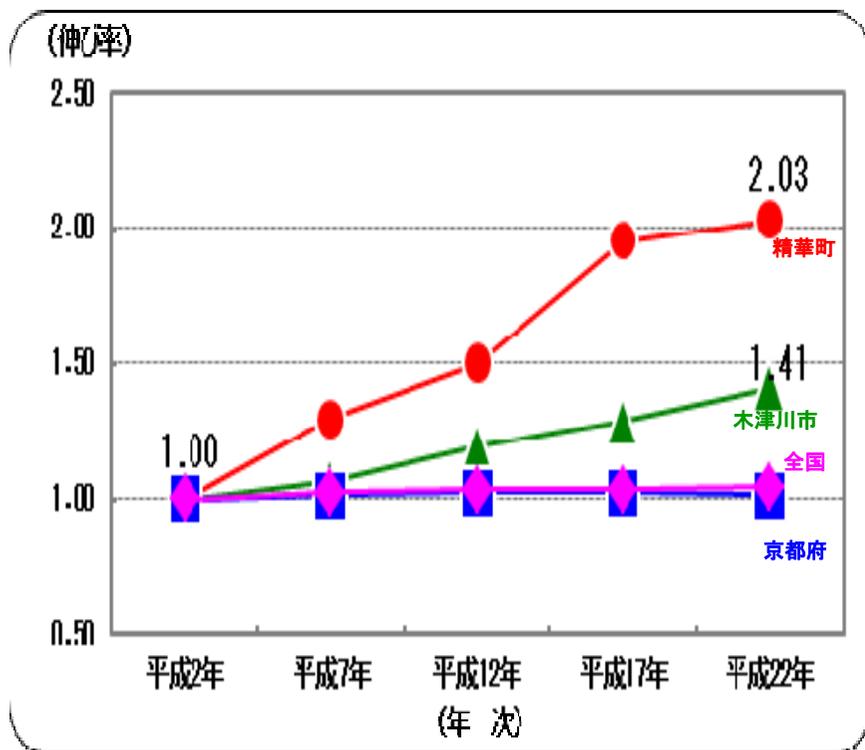
奈良市上空から精華町を望む

2. 事業の必要性等に関する視点

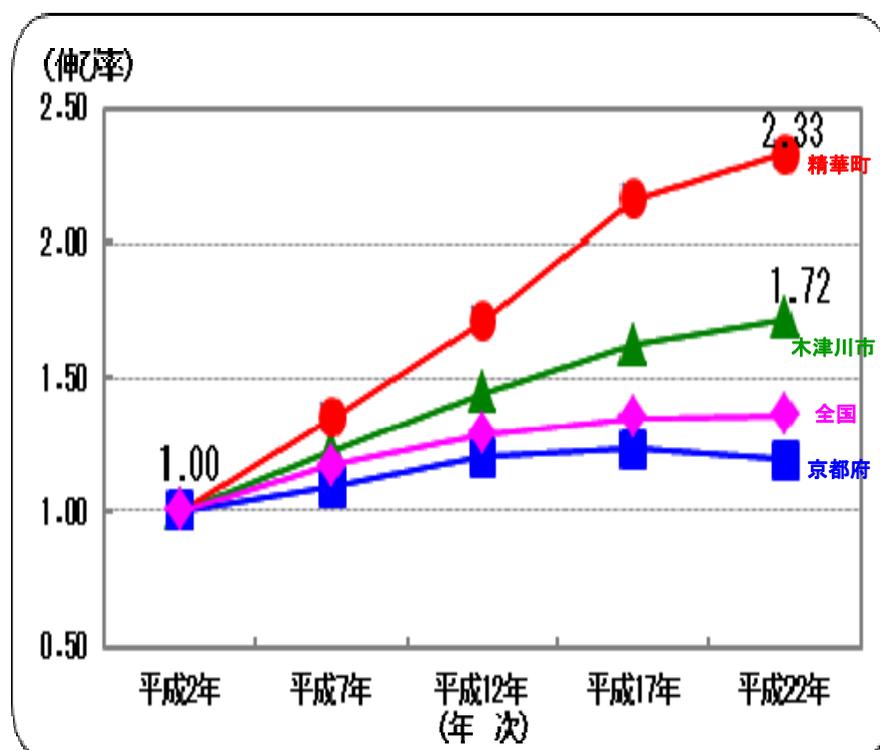
1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

■沿線の精華町・木津川市では宅地開発が進み、人口や自動車保有台数は近年でも増加傾向。

■人口の伸び



■自動車保有台数の伸び



「出典: 京都府統計課資料」

※1 各年の伸び率は、平成2年度を1.0とした場合の値

※2 木津川市の平成17年以前の数値は、合併前の山城町・木津町・加茂町の合算した値

※3 自動車保有台数の推移は、乗用車、貨物車、乗合車、特殊用途車、軽自動車及び小型二輪車の合計

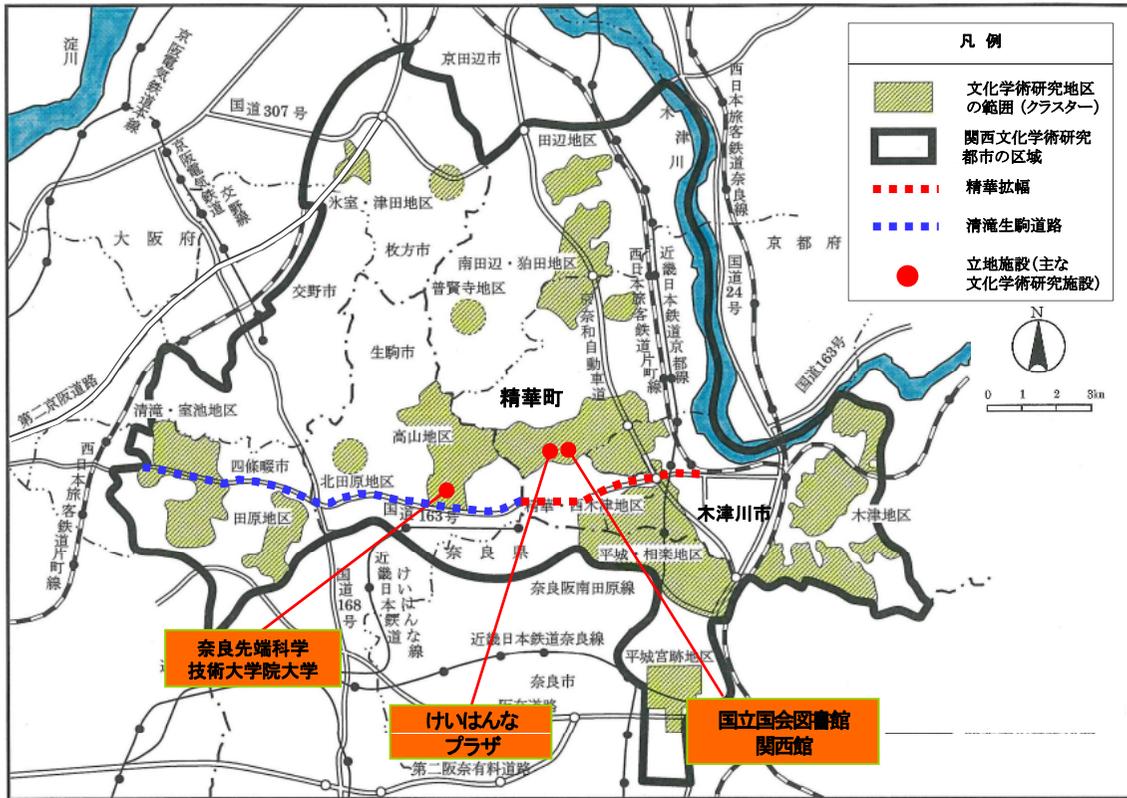
2. 事業の必要性等に関する視点

1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

■ 関西文化学術研究都市の立地施設数及び人口は年々増加。

関西文化学術研究都市位置図

「出典：国土交通省ホームページ」

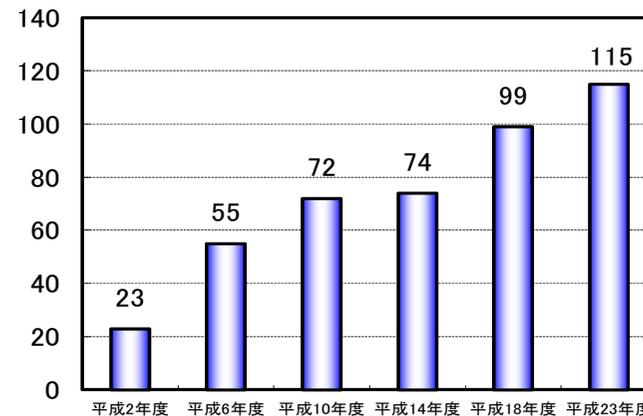


※：「クラスター」とは、技術・生産・研究・人材教育・資金・情報等を提供する機関がどのような房状に連結・集積している地域のこと。関西文化学術研究都市は12に分散配置。

■ 関西文化学術研究都市の立地施設数推移

単位(箇所)

「出典：関西文化学術研究都市推進機構ホームページ」

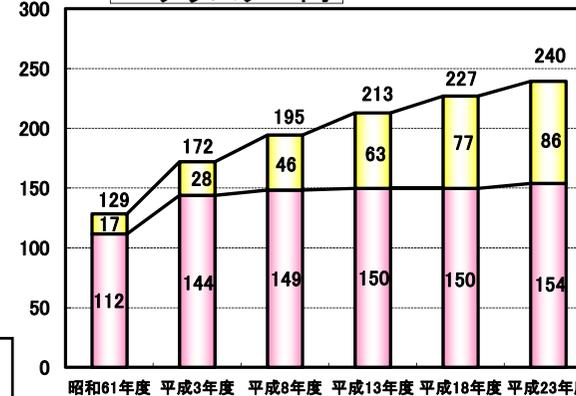


※：「立地施設」とは、大学、民間研究施設、公的研究施設、交流施設、宿泊・研修施設、文化・自然系施設等

■ 関西文化学術研究都市の人口推移

単位(千人)

□ 周辺地域
□ クラスター内

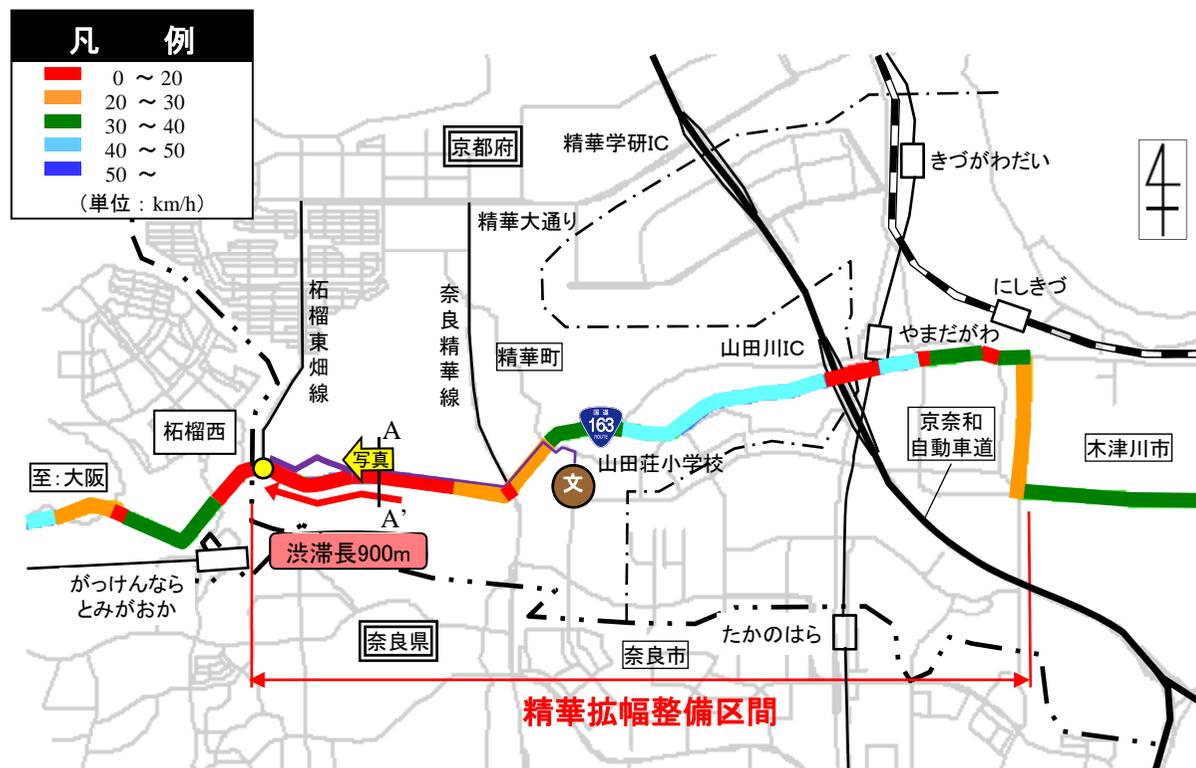


「出典：関西文化学術研究都市報NO. 260」

2. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の整備効果(交通混雑の緩和)

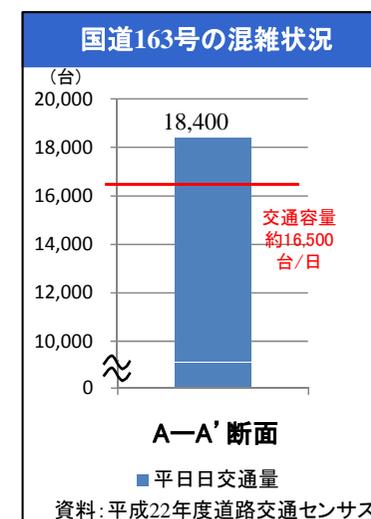
- 国道163号では、^{さくろ}柘榴西交差点等において渋滞が発生。
- 精華拡幅の整備により、交通容量が確保され、交通混雑の緩和が期待される。



資料: 民間プローブデータ 平成24年4月休日 夕方ピーク 西向き
渋滞長データ 平成24年8月12日(日) 17時台
(京都国道事務所調べ)



写真: 精華町柘榴付近 (西向き)
(上: 大阪市方面 下: 木津川市方面)

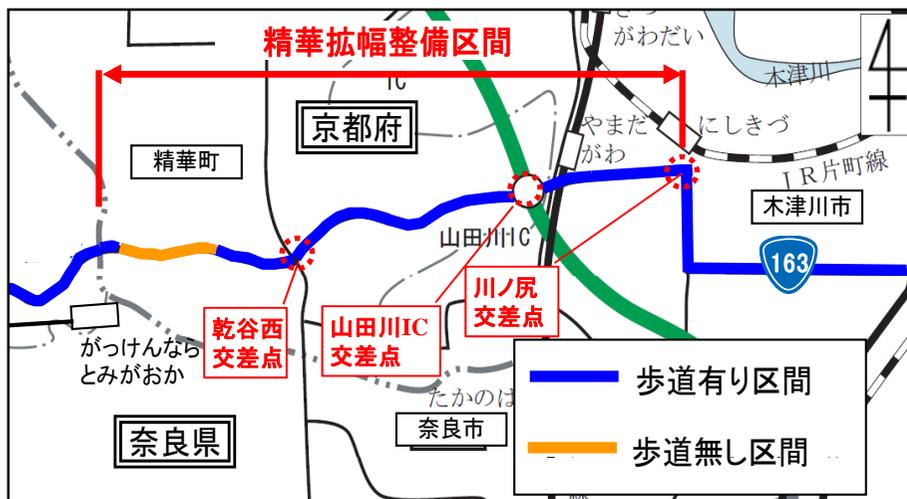


2. 事業の必要性等に関する視点

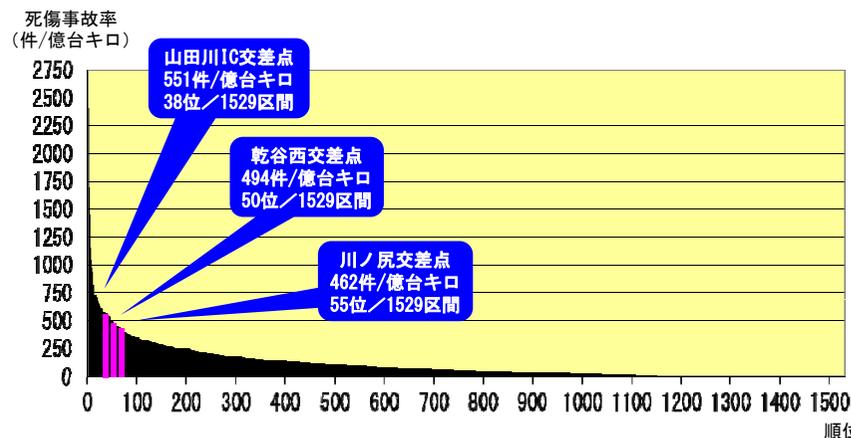
2) 事業の整備効果(交通安全の確保)

- 国道163号の精華拡幅の整備区間内の3交差点(乾谷西、山田川IC、川ノ尻)の死傷事故率は、京都府の直轄国道(全1529区間)の中でも、上位に位置する。
- 精華拡幅の整備区間においては、歩道未整備区間が約2割残っている状況。
- 精華拡幅の整備により、走行性向上による交通事故の低減や、歩道未整備区間の解消による自転車、歩行者の安全確保が期待できる。

■ 国道163号の歩道の整備状況



■ 死傷事故率の京都府内直轄国道中の順位



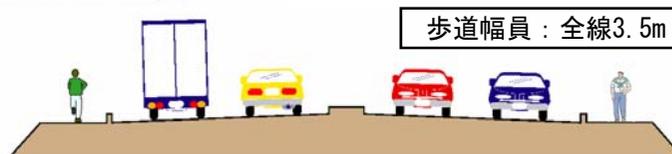
「出典：交通事故発生箇所、死傷事故率交通事故統計データ(京都国道事務所) (京都府の直轄国道1529区間中)」

(注記) 1. 死傷事故率は、H18~H21の平均値を使用。
2. 死傷事故率とは、1億台の車が1キロ走行した場合に発生する死傷事故件数。

現状(歩道無し区間)



完成4車線供用後

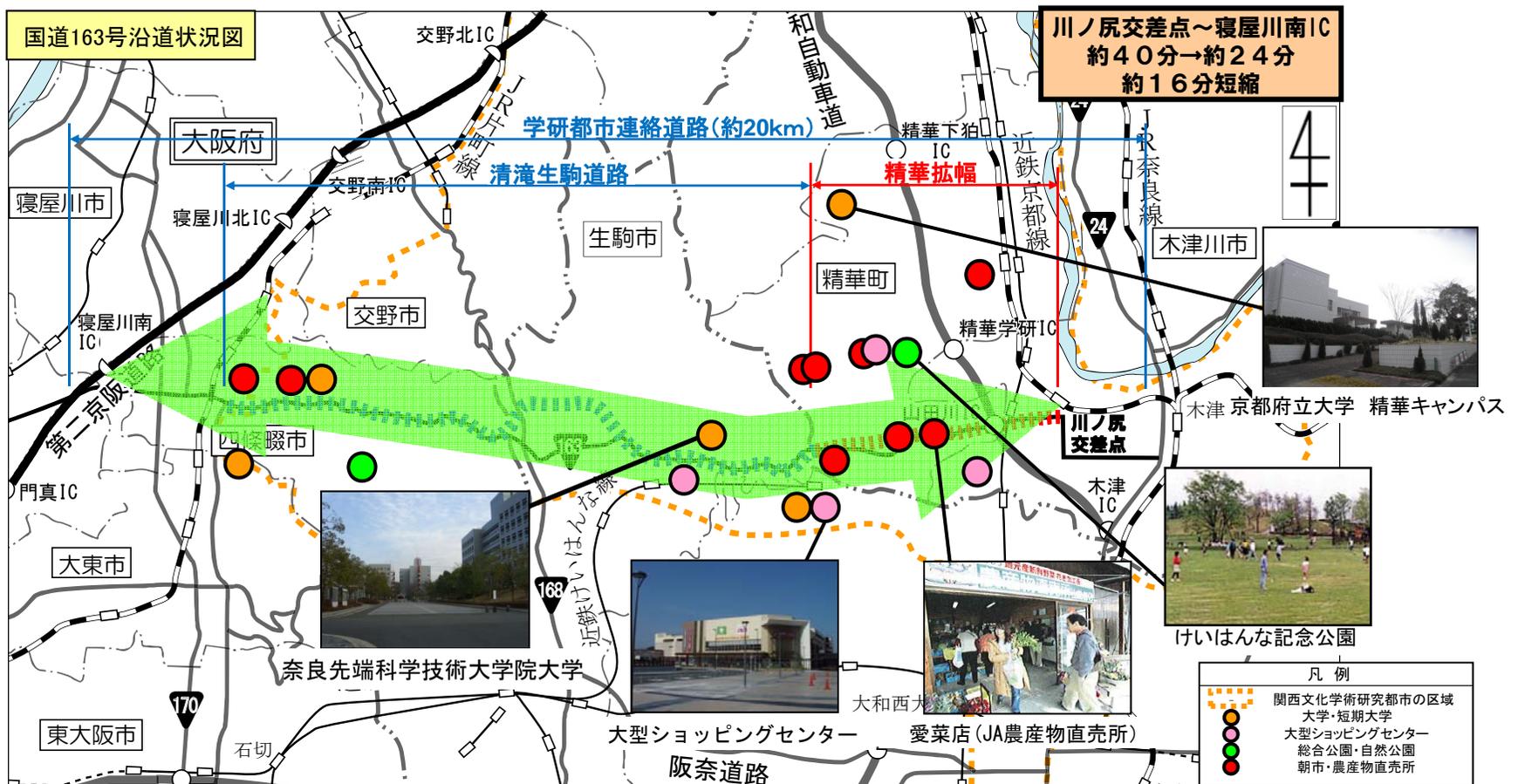


2. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の整備効果(地域間交流)

■ 精華拡幅区間を含む学研都市連絡道路は、その整備により、第二京阪道路等へのアクセス性が向上、さらに、周辺の大学等の研究施設、大型商業施設等へのアクセス性も向上し、大阪都心部と京都府南部の地域間交流の活発化及び時間短縮の効果が期待できる。

■ 地域間交流の活発化



2. 事業の必要性等に関する視点

3) 事業の投資効果

■ 便益 (B)

費用便益分析マニュアルに基づき、現時点における知見により、十分な精度で計測が可能でかつ金銭表現が可能である「走行時間短縮」、「走行経費減少」、「交通事故減少」について、道路整備の有無それぞれについて推計し算出。

■ 費用 (C)

道路整備に係る建設費、及び維持管理費で算出。

■ 事業全体

便益 (B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比 (B/C)
	322億円	29億円	9億円	359億円	
費用 (C)	事業費		維持管理費	総費用	
	174億円	16億円	190億円		

■ 算出条件等

基準年	: 平成24年度
検討期間	: 50年間
現在価値算出のための社会的割引率	: 4%
交通量の推計時点	: 平成42年度
推計に用いた資料	: 平成17年度 道路交通センサス
適用した費用便益分析マニュアル	: 平成20年11月版
事業費	: 224億円
維持管理費	: 22百万円/km
作成主体	: 近畿地方整備局

■ 残事業

便益 (B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比 (B/C)
	322億円	29億円	9億円	359億円	
費用 (C)	事業費		維持管理費	総費用	
	156億円	16億円	172億円		

※1 便益・費用については、現在価値化した値である

※2 便益・費用については整数値としており、合計値は表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある

2. 事業の必要性等に関する視点

4) 地域における計画等

■地域における計画

精華拡幅は、下記の計画の中で必要な事業として位置付けられている。

- ・関西文化学術研究都市サード・ステージ・プラン(平成18年3月)
- ・精華町第4次総合計画(平成14年12月)
- ・第1次木津川市総合計画(平成21年3月)
- ・明日の京都 山城地域振興計画(平成23年1月)

■これまでの経緯

◇京都府(最近の動向)

- ・平成22年11月 平成23年度政府予算に関する要望書において精華拡幅の事業促進を要望

◇関西文化学術研究都市建設推進協議会(最近の動向)

- ・昭和58年3月 関西文化学術研究都市建設推進協議会 設立 会長 前京都府知事
主な構成メンバー:(社)関西経済連合会会長、京都府知事、大阪府知事、奈良県知事
京都商工会議所会頭、大阪商工会議所会頭、奈良商工会議所会頭
(財)関西文化学術研究都市推進機構理事長

- ・平成22年7月 関係各機関に整備促進の要望を提出

◇国道163号整備促進協議会(最近の動向)

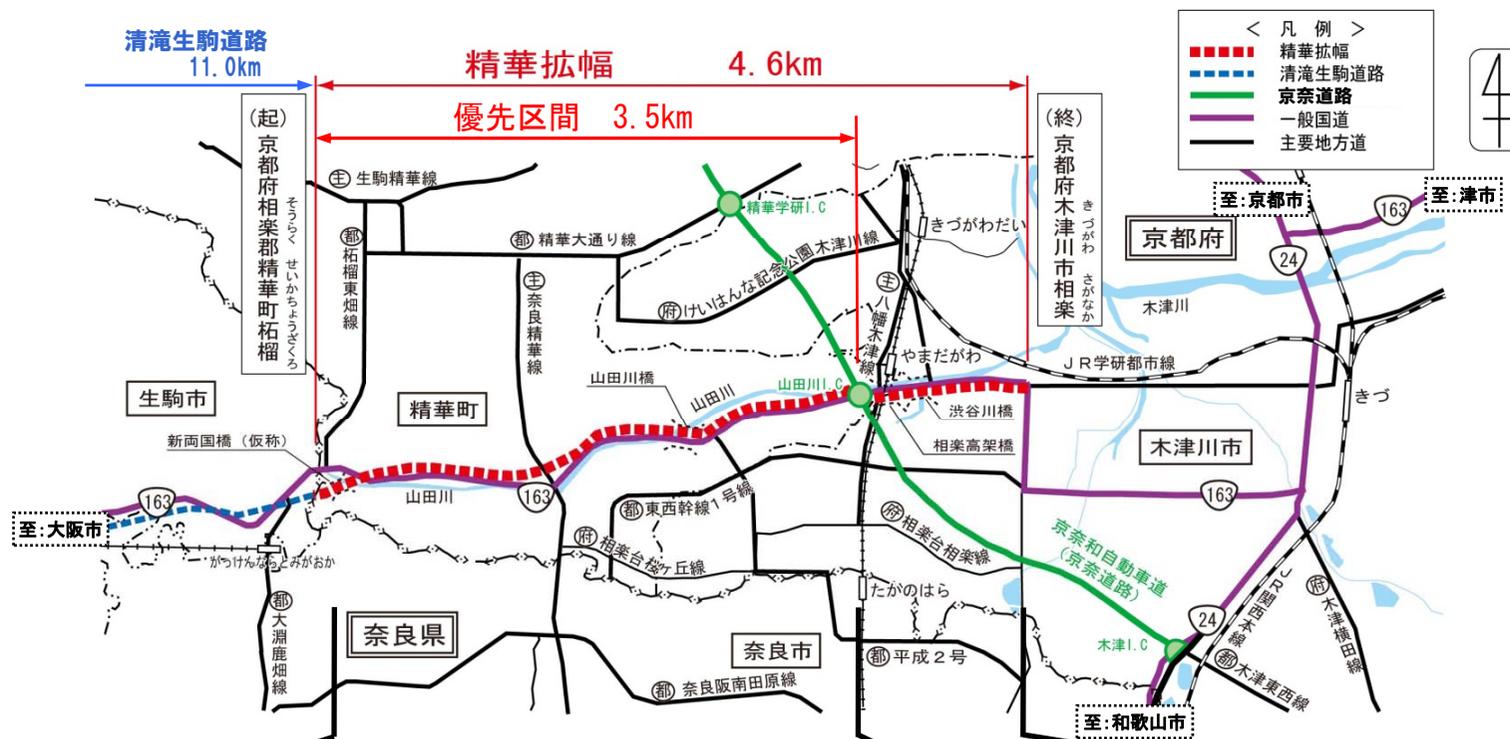
- ・平成12年12月 国道163号整備促進協議会 設立 会長 木津川市長
主な構成メンバー:笠置町長、和束町長、精華町長、南山城村長
- ・平成24年11月 関係各機関に整備促進の要望書を提出

◇一般国道163号整備促進期成同盟会(最近の動向)

- ・昭和63年5月 一般国道163号整備促進期成同盟会 設立 会長 木津川市長
主な構成メンバー:生駒市長、四條畷市長、精華町長
- ・平成24年11月 関係各機関に整備促進の要望書を提出

3. 事業進捗の見込みの視点

■ 精華拡幅は、交通混雑の著しい京奈道路以西(3.5km)を優先区間とし、この優先区間において、現在は地元設計協議及び用地取得を推進しているところ。



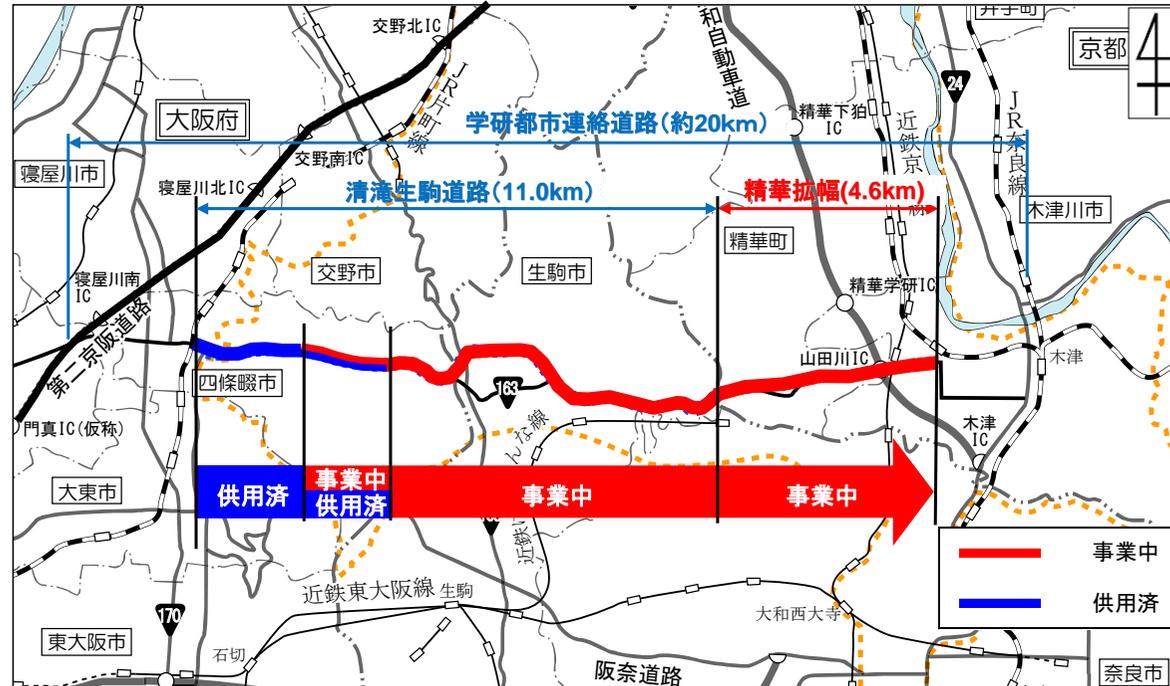
区間	A 区間 (3.5km)	B 区間 (1.1km)
用地	地元協議推進・用地取得推進 (用地進捗率約17%)	—
工事	—	—

※用地取得率は、平成24年3月末の全区間に対する面積ベース

【参考】

- 国道163号は、学研都市連絡道路として、順次整備を進めている状況。
- 精華拡幅は、地域高規格道路として、現道を利用した構造で事業を進めている。

■ 学研都市連絡道路の進捗状況



■ 精華拡幅の道路構造の経緯

昭和58年 精華拡幅(4.6km)の都市計画決定
・ 道路構造[平面交差]



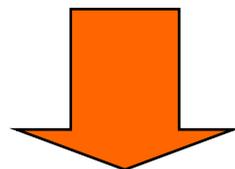
平成17年 精華拡幅(3.5km)の都市計画変更
・ 道路構造[部分立体による地域高規格道路]
(地域高規格道路の要件緩和により、現道活用)



現在 関係機関との設計協議及び用地取得を推進中

4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

精華拡幅は、国道163号の交通混雑の緩和、交通安全の確保、地域間交流・連携の促進を勘案し選定された合理的な計画であり、周辺的环境や景観の保全を図りながら、引き続き事業を推進していきます。



技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら事業を推進していきます。

5. 関係自治体の意見

■京都府知事

平成24年11月14日 4道計第276号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

対応方針(原案)案のとおり、引き続き事業を推進し、早期の完成をお願いします。

6. 対応方針(原案)

一般国道163号 精華拡幅

1. 事業の必要性等に関する視点

- ・精華拡幅の整備により、交通容量が確保され交通混雑の緩和が期待。
- ・精華拡幅の整備により、走行性向上による交通事故の低減や、歩道未整備区間の解消による自転車、歩行者の安全確保が期待。
- ・精華拡幅区間を含む学研都市連絡道路の整備により、第二京阪道路等へのアクセス性が向上、さらに、周辺の大学等の研究施設、大型商業施設等へのアクセス性も向上し、大阪都心部と京都府南部の地域間交流の活発化及び時間短縮の効果が期待。
- ・費用便益比(B/C)は、事業全体で1.9、残事業で2.1。

2. 事業進捗の見込みの視点

精華拡幅は、交通混雑の著しい京奈道路以西(3.5km)を優先区間とし、この優先区間において、現在は地元設計協議及び用地取得を推進しているところ。

精華拡幅は、事業の必要性等に関する視点、事業の進捗の見込みの視点から継続が妥当と判断できる。

引き続き事業を推進し、早期の供用を目指すことが適切である。

事業継続



No. 8-2
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成24年度第3回

一般国道163号
せいか
精華拡幅

【再評価】

平成24年11月
近畿地方整備局

【前回評価時との比較表】

【参考資料】

平成24年度 第3回事業評価監視委員会

事業名:一般国道163号 精華拡幅 (道路種別 : 一般国道)

事業化年度 : 平成2年度

	前回評価時	今回評価	(主な変更点)
	平成21年度	平成24年度	
再評価理由	再評価後5年間が経過	再評価後3年間が経過	
事業諸元	延長:4.6km 幅員:25.0m 種級:第3種第2級 設計速度:60km/h 車線数:4車線	同左	・変更なし
全体事業費	224億円	同左	・変更なし
進捗状況	進捗率(事業費)約3% 用地取得率(面積)約2% 供用延長:0.0km	進捗率(事業費)約6% 用地取得率(面積)約17% 供用延長:0.0km	・進捗率(事業費)で約3%進捗 用地取得率(面積)で約15%進捗
進捗率(事業費)	約3%	約6%	・約3%進捗
費用対効果B/C	2.4 (残事業 2.5)	1.9 (残事業2.1)	将来交通量需要推計の見直し(事業化ネット)(H24) 前回推計に用いたOD表(H17センサスベース) 評価年、各年度事業費、GDPデフレータの 時点修正(H24)等
備考	・引き続き事業を推進し、早期の供用を目指す。		

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道163号 精華拡幅
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比 (B/C) = 1.9 (経済的純現在価値 (B-C) = 169億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 7.9%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 2.1 (経済的純現在価値 (B-C) = 187億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 9.3%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間 (人・時間) 及び削減率	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 17013万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 73万人・時間/年 (29356万人・時間/年 ⇒ 29283万人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について : 精華拡幅、一般国道163号など 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間 : 63万人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 6割削減
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される。 国道163号 (10880 : 相楽郡精華町柘榴)、旅行速度 : 16.2km/h (H22)
		<input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	現道等に精華くるりんバス・奈良交通バスの路線が存在し、当該事業によりバスの利便性の向上が期待できる。
		■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	木津川市～新大阪駅 (所要時間 : 94分⇒78分)
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	木津川市～関西国際空港 (所要時間 : 91分⇒75分)
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	木津川市～大阪港 (所要時間 : 86分⇒69分)
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	柘榴、乾谷地区を含む精華町の周辺農家が地元学研都市の消費者との結びつきを強めていること、観光農園や農産物直売所が周辺に多く立地していることから、当該事業により、農産物の流通の利便性が向上するものと期待される。
		<input type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
		1. 活力	都市の再生

		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である	
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築		<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけあり	
		<input checked="" type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	学研都市連絡道路に位置付けられている。
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する(A'路線としての位置づけがある場合)	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	木津川市～大阪市 (所要時間: 86分⇒69分)
個性ある地域の形成		<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	関西文化学術研究都市サード・ステージ・プラン、精華町第4次総合計画、第1次木津川市総合計画、明日の京都(山城地域振興計画)を支援する。
		<input type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	

	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	<input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	
3. 安全	安全な生活環境の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	死傷事故率が500件/億台キロ以上の交差点が存在し、当該事業により安全性向上が期待できる。 ※山田川交差点 平均死傷事故率：551件/億台キロ（H18～H21平均）
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	京都府地域防災計画（H21.4）（第1次緊急輸送道路）
		<input type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	震災点検要対策箇所に該当（国道163号 山田川橋）
		<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：3777.99t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：精華拡幅、一般国道163号など 排出削減量：19.26t/年、排出削減率：3割削減
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：精華拡幅、一般国道163号など 排出削減量：1.8t/年、排出削減率：2割削減
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり <input checked="" type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	関西文化学術研究都市サード・ステージ・プラン（H18.3）（学研都市内外の交流連携強化としての整備に位置付けられている）
	その他	<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される	

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道163号	精華拡幅	L=4.6km	地高	現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
25,300	4車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成24年度		
単純合計	213億円	48億円	262億円
うち残事業分	198億円	48億円	247億円
基準年における 現在価値 (C)	174億円	16億円	190億円
うち残事業分	156億円	16億円	172億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成24年度			
供用年	平成32年度			
単年便益 (初年便益)	21億円	1.8億円	0.6億円	23億円
基準年における 現在価値 (B)	322億円	29億円	8.9億円	359億円
うち残事業分	322億円	29億円	8.9億円	359億円

注) 「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.9
経済的純現在価値（事業全体）	169億円
経済的内部収益率（事業全体）	7.9%
費用便益比（残事業）	2.1
経済的純現在価値（残事業）	187億円
経済的内部収益率（残事業）	9.3%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量 （全事業）	25,300台/日	±10%	1.5~2.3
事業費 （全事業）	198億円	±10%	1.7~2.1
事業期間 （全事業）	7年	±20%	1.8~1.9

【残事業】

	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量 （残事業）	25,300台/日	±10%	1.7~2.5
事業費 （残事業）	198億円	±10%	1.9~2.3
事業期間 （残事業）	7年	±20%	2.0~2.1

交通状況の変化

様式-3①

事業名：精華拡幅（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (4.6km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	13,400	17,400	
	走行時間 ^{※2}	[分]	12	8	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	29.62	26.54	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道 163号 (1.0km)	交通量	[台/日]	11,700	3,000
		走行時間	[分]	3	2
		走行時間費用	[億円/年]	7.02	0.87
	一般国道 163号 (2.8km)	交通量	[台/日]	9,100	3,200
		走行時間	[分]	7	5
		走行時間費用	[億円/年]	11.68	2.55
	生駒市道 (7.3km)	交通量	[台/日]	4,900	4,000
		走行時間	[分]	17	17
		走行時間費用	[億円/年]	15.44	12.71
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (6.112.2km)	走行時間費用	[億円/年]	16,785.24	16,784.86	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：6,127.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	16,848.99	16,827.53	21.47

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

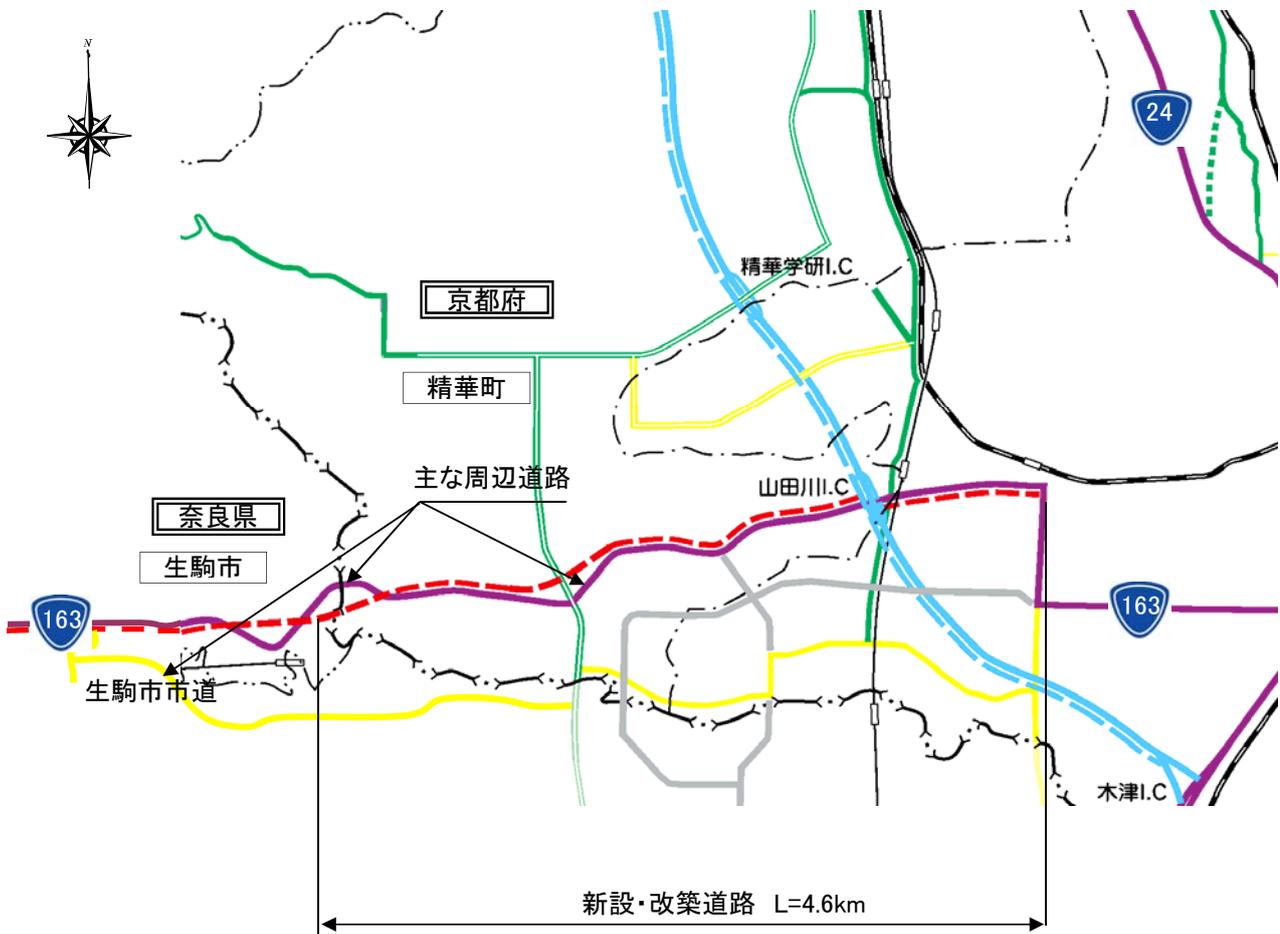
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式-3①

事業名：精華拡幅（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (4.6km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	13,400	17,400	
	走行時間 ^{※2}	[分]	12	8	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	29.62	26.54	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道 163号 (1.0km)	交通量	[台/日]	11,700	3,000
		走行時間	[分]	3	2
		走行時間費用	[億円/年]	7.02	0.87
	一般国道 163号 (2.8km)	交通量	[台/日]	9,100	3,200
		走行時間	[分]	7	5
		走行時間費用	[億円/年]	11.68	2.55
	生駒市道 (7.3km)	交通量	[台/日]	4,900	4,000
		走行時間	[分]	17	17
		走行時間費用	[億円/年]	15.44	12.71
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0	
	走行時間	[分]	0	0	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
③その他道路合計 (6.112.2km)	走行時間費用	[億円/年]	16,785.24	16,784.86	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：6,127.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	16,848.99	16,827.53	21.47

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

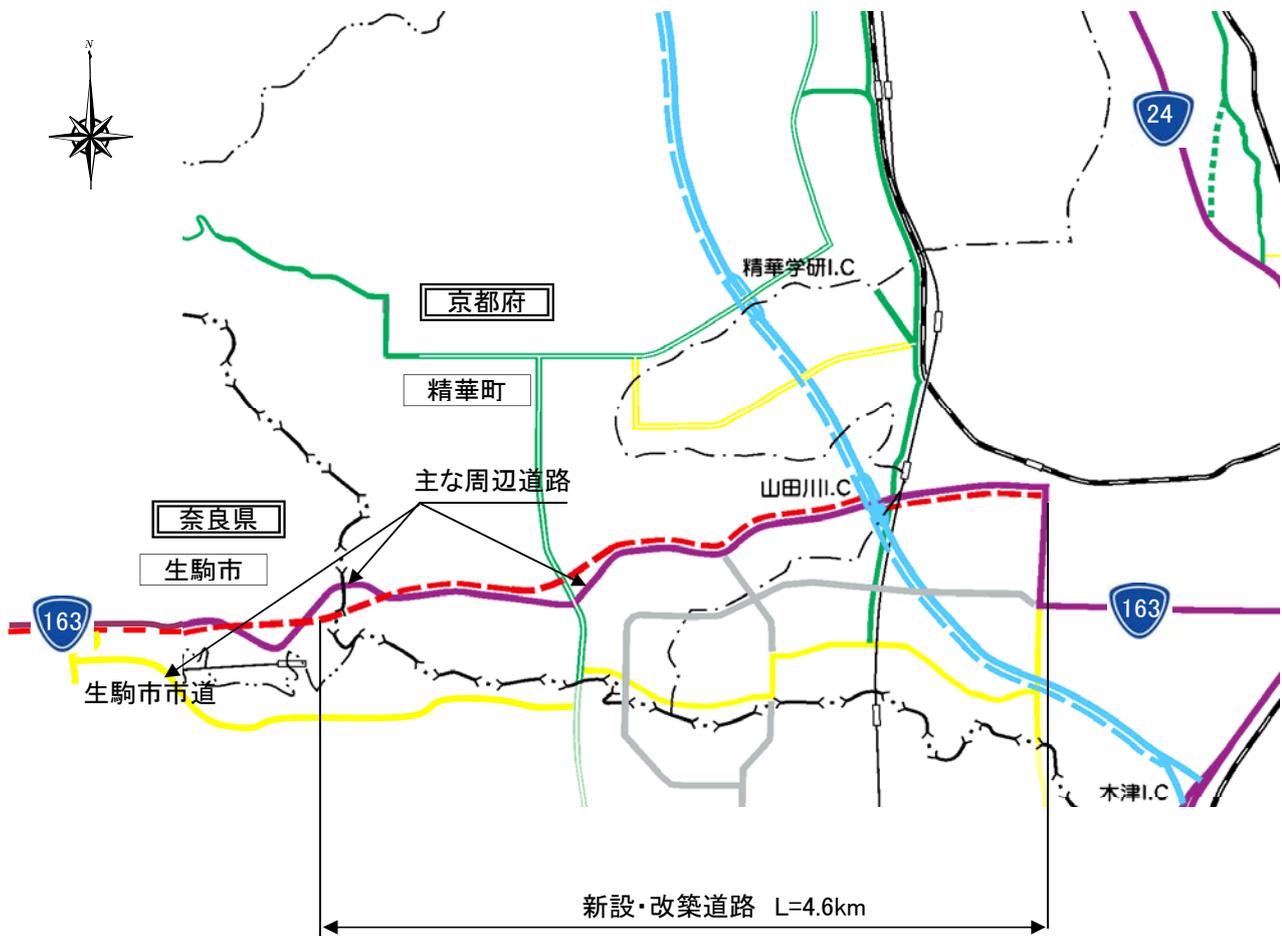
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：精華拡幅

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成24年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみ の推計の場合	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサスベース)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、 最終速度を採用。	
	その他()	<input type="checkbox"/>

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道163号 精華拡幅

年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				0.22		4.6	1.01
-30年目	H 2	2.3699	106.5	0.16	0.32		
-29年目	H 3	2.2788	109.1	0.17	0.34		
-28年目	H 4	2.1911	110.6	0.12	0.22		
-27年目	H 5	2.1068	110.9	0.49	0.86		
-26年目	H 6	2.0258	110.8	0.49	0.83		
-25年目	H 7	1.9479	109.9	0.02	0.03		
-24年目	H 8	1.8730	109.5	0.32	0.51		
-23年目	H 9	1.8009	110.4	1.31	2.01		
-22年目	H 10	1.7317	109.9	0.03	0.04		
-21年目	H 11	1.6651	108.4	0.10	0.14		
-20年目	H 12	1.6010	107.2	0.16	0.23		
-19年目	H 13	1.5395	105.7	0.19	0.26		
-18年目	H 14	1.4802	103.8	0.10	0.13		
-17年目	H 15	1.4233	102.3	0.38	0.50		
-16年目	H 16	1.3686	101.0	0.33	0.42		
-15年目	H 17	1.3159	99.6	0.54	0.67		
-14年目	H 18	1.2653	98.7	0.76	0.92		
-13年目	H 19	1.2167	97.6	0.50	0.59		
-12年目	H 20	1.1699	96.8	0.83	0.94		
-11年目	H 21	1.1249	95.6	4.61	5.09		
-10年目	H 22	1.0816	93.8	0.27	0.29		
-9年目	H 23	1.0400	93.8	0.31	0.33		
-8年目	H 24	1.0000	93.8	2.86	2.86		
-7年目	H 25	0.9615	93.8	0.10	0.09		
-6年目	H 26	0.9246	93.8	0.10	0.09		
-5年目	H 27	0.8890	93.8	19.01	16.90		
-4年目	H 28	0.8548	93.8	28.57	24.42		
-3年目	H 29	0.8219	93.8	45.71	37.57		
-2年目	H 30	0.7903	93.8	55.71	44.03		
-1年目	H 31	0.7599	93.8	37.04	28.15		
供用開始年次	H 32	0.7307	93.8	12.09	8.83	0.96	0.70
1年目	H 33	0.7026	93.8			0.96	0.68
2年目	H 34	0.6756	93.8			0.96	0.65
3年目	H 35	0.6496	93.8			0.96	0.63
4年目	H 36	0.6246	93.8			0.96	0.60
5年目	H 37	0.6006	93.8			0.96	0.58
6年目	H 38	0.5775	93.8			0.96	0.56
7年目	H 39	0.5553	93.8			0.96	0.54
8年目	H 40	0.5339	93.8			0.96	0.51
9年目	H 41	0.5134	93.8			0.96	0.49
10年目	H 42	0.4936	93.8			0.96	0.48
11年目	H 43	0.4746	93.8			0.96	0.46
12年目	H 44	0.4564	93.8			0.96	0.44
13年目	H 45	0.4388	93.8			0.96	0.42
14年目	H 46	0.4220	93.8			0.96	0.41
15年目	H 47	0.4057	93.8			0.96	0.39
16年目	H 48	0.3901	93.8			0.96	0.38
17年目	H 49	0.3751	93.8			0.96	0.36
18年目	H 50	0.3607	93.8			0.96	0.35
19年目	H 51	0.3468	93.8			0.96	0.33
20年目	H 52	0.3335	93.8			0.96	0.32
21年目	H 53	0.3207	93.8			0.96	0.31
22年目	H 54	0.3083	93.8			0.96	0.30
23年目	H 55	0.2965	93.8			0.96	0.29
24年目	H 56	0.2851	93.8			0.96	0.27
25年目	H 57	0.2741	93.8			0.96	0.26
26年目	H 58	0.2636	93.8			0.96	0.25

27年目	H	59	0.2534	93.8			0.96	0.24
28年目	H	60	0.2437	93.8			0.96	0.23
29年目	H	61	0.2343	93.8			0.96	0.23
30年目	H	62	0.2253	93.8			0.96	0.22
31年目	H	63	0.2166	93.8			0.96	0.21
32年目	H	64	0.2083	93.8			0.96	0.20
33年目	H	65	0.2003	93.8			0.96	0.19
34年目	H	66	0.1926	93.8			0.96	0.19
35年目	H	67	0.1852	93.8			0.96	0.18
36年目	H	68	0.1780	93.8			0.96	0.17
37年目	H	69	0.1712	93.8			0.96	0.17
38年目	H	70	0.1646	93.8			0.96	0.16
39年目	H	71	0.1583	93.8			0.96	0.15
40年目	H	72	0.1522	93.8			0.96	0.15
41年目	H	73	0.1463	93.8			0.96	0.14
42年目	H	74	0.1407	93.8			0.96	0.14
43年目	H	75	0.1353	93.8			0.96	0.13
44年目	H	76	0.1301	93.8			0.96	0.13
45年目	H	77	0.1251	93.8			0.96	0.12
46年目	H	78	0.1203	93.8			0.96	0.12
47年目	H	79	0.1157	93.8			0.96	0.11
48年目	H	80	0.1112	93.8			0.96	0.11
49年目	H	81	0.1069	93.8	-43.19	-4.62	0.96	0.10
合計					170.18	173.99	48.19	15.75
単純事業費計						213.37		48.19

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道163号 精華拡幅

				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.22	4.6	1.01	
年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-7年目	H 25	0.9615	93.8	0.10	0.09		
-6年目	H 26	0.9246	93.8	0.10	0.09		
-5年目	H 27	0.8890	93.8	19.01	16.90		
-4年目	H 28	0.8548	93.8	28.57	24.42		
-3年目	H 29	0.8219	93.8	45.71	37.57		
-2年目	H 30	0.7903	93.8	55.71	44.03		
-1年目	H 31	0.7599	93.8	37.04	28.15		
供用開始年次	H 32	0.7307	93.8	12.09	8.83	0.96	0.70
1年目	H 33	0.7026	93.8			0.96	0.68
2年目	H 34	0.6756	93.8			0.96	0.65
3年目	H 35	0.6496	93.8			0.96	0.63
4年目	H 36	0.6246	93.8			0.96	0.60
5年目	H 37	0.6006	93.8			0.96	0.58
6年目	H 38	0.5775	93.8			0.96	0.56
7年目	H 39	0.5553	93.8			0.96	0.54
8年目	H 40	0.5339	93.8			0.96	0.51
9年目	H 41	0.5134	93.8			0.96	0.49
10年目	H 42	0.4936	93.8			0.96	0.48
11年目	H 43	0.4746	93.8			0.96	0.46
12年目	H 44	0.4564	93.8			0.96	0.44
13年目	H 45	0.4388	93.8			0.96	0.42
14年目	H 46	0.4220	93.8			0.96	0.41
15年目	H 47	0.4057	93.8			0.96	0.39
16年目	H 48	0.3901	93.8			0.96	0.38
17年目	H 49	0.3751	93.8			0.96	0.36
18年目	H 50	0.3607	93.8			0.96	0.35
19年目	H 51	0.3468	93.8			0.96	0.33
20年目	H 52	0.3335	93.8			0.96	0.32
21年目	H 53	0.3207	93.8			0.96	0.31
22年目	H 54	0.3083	93.8			0.96	0.30
23年目	H 55	0.2965	93.8			0.96	0.29
24年目	H 56	0.2851	93.8			0.96	0.27
25年目	H 57	0.2741	93.8			0.96	0.26
26年目	H 58	0.2636	93.8			0.96	0.25
27年目	H 59	0.2534	93.8			0.96	0.24
28年目	H 60	0.2437	93.8			0.96	0.23
29年目	H 61	0.2343	93.8			0.96	0.23
30年目	H 62	0.2253	93.8			0.96	0.22
31年目	H 63	0.2166	93.8			0.96	0.21
32年目	H 64	0.2083	93.8			0.96	0.20
33年目	H 65	0.2003	93.8			0.96	0.19
34年目	H 66	0.1926	93.8			0.96	0.19
35年目	H 67	0.1852	93.8			0.96	0.18
36年目	H 68	0.1780	93.8			0.96	0.17
37年目	H 69	0.1712	93.8			0.96	0.17
38年目	H 70	0.1646	93.8			0.96	0.16
39年目	H 71	0.1583	93.8			0.96	0.15
40年目	H 72	0.1522	93.8			0.96	0.15
41年目	H 73	0.1463	93.8			0.96	0.14
42年目	H 74	0.1407	93.8			0.96	0.14
43年目	H 75	0.1353	93.8			0.96	0.13
44年目	H 76	0.1301	93.8			0.96	0.13
45年目	H 77	0.1251	93.8			0.96	0.12
46年目	H 78	0.1203	93.8			0.96	0.12
47年目	H 79	0.1157	93.8			0.96	0.11
48年目	H 80	0.1112	93.8			0.96	0.11
49年目	H 81	0.1069	93.8	-36.74	-3.93	0.96	0.10
合計				161.58	156.15	48.19	15.75
単純事業費計				198.32		48.19	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）

箇所名： 一般国道163号 精華拡幅

年次	年度 (基準年) H 24	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿内陸ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 32	0.99899	0.99550	1.01571	1.00136	0.7307	93.8	13.26	1.69	5.81	20.76	14.70	1.05	0.12	0.65	1.82	1.29	0.59	0.42	23.17	16.40
1年目	H 33	0.99899	0.99548	1.01547	1.00136	0.7026	93.8	13.24	1.69	5.90	20.83	14.18	1.05	0.12	0.66	1.83	1.24	0.59	0.40	23.25	15.83
2年目	H 34	0.99899	0.99546	1.01523	1.00136	0.6756	93.8	13.23	1.68	5.99	20.90	13.68	1.05	0.12	0.67	1.84	1.20	0.59	0.39	23.33	15.27
3年目	H 35	0.99898	0.99544	1.01501	1.00136	0.6496	93.8	13.22	1.67	6.09	20.97	13.20	1.05	0.12	0.68	1.84	1.16	0.59	0.37	23.41	14.73
4年目	H 36	0.99898	0.99542	1.01478	1.00135	0.6246	93.8	13.20	1.66	6.18	21.04	12.74	1.05	0.11	0.69	1.85	1.12	0.59	0.36	23.49	14.22
5年目	H 37	0.99898	0.99540	1.01457	1.00135	0.6006	93.8	13.19	1.66	6.27	21.11	12.29	1.05	0.11	0.70	1.86	1.08	0.59	0.34	23.57	13.72
6年目	H 38	0.99898	0.99538	1.01436	1.00135	0.5775	93.8	13.18	1.65	6.36	21.18	11.85	1.04	0.11	0.71	1.87	1.05	0.59	0.33	23.65	13.23
7年目	H 39	0.99898	0.99536	1.01416	1.00135	0.5553	93.8	13.16	1.64	6.45	21.25	11.44	1.04	0.11	0.72	1.88	1.01	0.59	0.32	23.73	12.77
8年目	H 40	0.99898	0.99533	1.01396	1.00135	0.5339	93.8	13.15	1.63	6.54	21.32	11.03	1.04	0.11	0.73	1.89	0.98	0.59	0.31	23.81	12.32
9年目	H 41	0.99898	0.99531	1.01377	1.00135	0.5134	93.8	13.14	1.62	6.63	21.39	10.64	1.04	0.11	0.74	1.90	0.94	0.59	0.30	23.88	11.88
10年目	H 42	0.99147	0.99369	1.00195	0.99395	0.4936	93.8	13.12	1.62	6.72	21.47	10.27	1.04	0.11	0.75	1.90	0.91	0.60	0.28	23.96	11.46
11年目	H 43	0.99140	0.99365	1.00195	0.99391	0.4746	93.8	13.01	1.61	6.74	21.36	9.82	1.03	0.11	0.75	1.90	0.87	0.59	0.27	23.84	10.97
12年目	H 44	0.99132	0.99361	1.00195	0.99387	0.4564	93.8	12.90	1.60	6.75	21.25	9.40	1.02	0.11	0.75	1.89	0.83	0.59	0.26	23.72	10.49
13年目	H 45	0.99125	0.99357	1.00194	0.99384	0.4388	93.8	12.79	1.59	6.76	21.14	8.99	1.01	0.11	0.76	1.88	0.80	0.58	0.25	23.60	10.04
14年目	H 46	0.99117	0.99353	1.00194	0.99380	0.4220	93.8	12.68	1.58	6.78	21.03	8.60	1.00	0.11	0.76	1.87	0.77	0.58	0.24	23.48	9.60
15年目	H 47	0.99109	0.99348	1.00194	0.99376	0.4057	93.8	12.56	1.57	6.79	20.92	8.22	1.00	0.11	0.76	1.86	0.73	0.58	0.23	23.36	9.18
16年目	H 48	0.99101	0.99344	1.00193	0.99372	0.3901	93.8	12.45	1.56	6.80	20.81	7.87	0.99	0.11	0.76	1.86	0.70	0.57	0.22	23.24	8.79
17年目	H 49	0.99093	0.99340	1.00193	0.99368	0.3751	93.8	12.34	1.55	6.82	20.70	7.52	0.98	0.11	0.76	1.85	0.67	0.57	0.21	23.12	8.40
18年目	H 50	0.99085	0.99335	1.00192	0.99364	0.3607	93.8	12.23	1.54	6.83	20.59	7.20	0.97	0.11	0.76	1.84	0.64	0.57	0.20	23.00	8.04
19年目	H 51	0.99076	0.99331	1.00192	0.99360	0.3468	93.8	12.12	1.53	6.84	20.48	6.88	0.96	0.11	0.77	1.83	0.62	0.56	0.19	22.88	7.69
20年目	H 52	0.99068	0.99327	1.00192	0.99356	0.3335	93.8	12.00	1.52	6.86	20.38	6.58	0.95	0.10	0.77	1.82	0.59	0.56	0.18	22.76	7.35
21年目	H 53	0.99059	0.99322	1.00191	0.99352	0.3207	93.8	11.89	1.50	6.87	20.27	6.30	0.94	0.10	0.77	1.81	0.56	0.56	0.17	22.64	7.03
22年目	H 54	0.99050	0.99317	1.00191	0.99347	0.3083	93.8	11.78	1.49	6.88	20.16	6.02	0.93	0.10	0.77	1.81	0.54	0.55	0.16	22.52	6.73
23年目	H 55	0.99041	0.99313	1.00191	0.99343	0.2965	93.8	11.67	1.48	6.90	20.05	5.76	0.92	0.10	0.77	1.80	0.52	0.55	0.16	22.40	6.43
24年目	H 56	0.99032	0.99308	1.00190	0.99339	0.2851	93.8	11.56	1.47	6.91	19.94	5.51	0.92	0.10	0.77	1.79	0.49	0.54	0.15	22.28	6.15
25年目	H 57	0.99022	0.99303	1.00190	0.99334	0.2741	93.8	11.44	1.46	6.92	19.83	5.27	0.91	0.10	0.77	1.78	0.47	0.54	0.14	22.15	5.88
26年目	H 58	0.99013	0.99298	1.00189	0.99330	0.2636	93.8	11.33	1.45	6.94	19.72	5.04	0.90	0.10	0.78	1.77	0.45	0.54	0.14	22.03	5.63
27年目	H 59	0.99003	0.99293	1.00189	0.99325	0.2534	93.8	11.22	1.44	6.95	19.61	4.82	0.89	0.10	0.78	1.77	0.43	0.53	0.13	21.91	5.38
28年目	H 60	0.98993	0.99288	1.00189	0.99321	0.2437	93.8	11.11	1.43	6.96	19.50	4.61	0.88	0.10	0.78	1.76	0.42	0.53	0.13	21.79	5.15
29年目	H 61	0.98982	0.99283	1.00188	0.99316	0.2343	93.8	11.00	1.42	6.97	19.39	4.40	0.87	0.10	0.78	1.75	0.40	0.53	0.12	21.67	4.92
30年目	H 62	0.98972	0.99278	1.00188	0.99311	0.2253	93.8	10.89	1.41	6.99	19.29	4.21	0.86	0.10	0.78	1.74	0.38	0.52	0.11	21.55	4.70
31年目	H 63	0.98961	0.99273	1.00188	0.99307	0.2166	93.8	10.77	1.40	7.00	19.18	4.02	0.85	0.10	0.78	1.73	0.36	0.52	0.11	21.43	4.50
32年目	H 64	0.98950	0.99267	1.00187	0.99302	0.2083	93.8	10.66	1.39	7.01	19.07	3.85	0.85	0.10	0.78	1.73	0.35	0.52	0.10	21.31	4.30
33年目	H 65	0.98939	0.99262	1.00187	0.99297	0.2003	93.8	10.55	1.38	7.03	18.96	3.68	0.84	0.10	0.79	1.72	0.33	0.51	0.10	21.19	4.11
34年目	H 66	0.98928	0.99256	1.00187	0.99292	0.1926	93.8	10.44	1.37	7.04	18.85	3.52	0.83	0.09	0.79	1.71	0.32	0.51	0.09	21.07	3.93
35年目	H 67	0.98916	0.99251	1.00186	0.99287	0.1852	93.8	10.33	1.36	7.05	18.74	3.36	0.82	0.09	0.79	1.70	0.31	0.51	0.09	20.95	3.76
36年目	H 68	0.98904	0.99245	1.00186	0.99282	0.1780	93.8	10.21	1.35	7.07	18.63	3.21	0.81	0.09	0.79	1.69	0.29	0.50	0.09	20.83	3.59
37年目	H 69	0.98892	0.99239	1.00186	0.99277	0.1712	93.8	10.10	1.34	7.08	18.52	3.07	0.80	0.09	0.79	1.69	0.28	0.50	0.08	20.71	3.44
38年目	H 70	0.98880	0.99234	1.00185	0.99271	0.1646	93.8	9.99	1.33	7.09	18.41	2.94	0.79	0.09	0.79	1.68	0.27	0.49	0.08	20.59	3.28
39年目	H 71	0.98867	0.99228	1.00185	0.99266	0.1583	93.8	9.88	1.32	7.11	18.31	2.81	0.78	0.09	0.79	1.67	0.26	0.49	0.08	20.46	3.14
40年目	H 72	0.98854	0.99222	1.00185	0.99260	0.1522	93.8	9.77	1.31	7.12	18.20	2.68	0.77	0.09	0.80	1.66	0.24	0.49	0.07	20.34	3.00
41年目	H 73	0.98841	0.99216	1.00184	0.99255	0.1463	93.8	9.65	1.30	7.13	18.09	2.56	0.77	0.09	0.80	1.65	0.23	0.48	0.07	20.22	2.87
42年目	H 74	0.98827	0.99209	1.00184	0.99249	0.1407	93.8	9.54	1.29	7.15	17.98	2.45	0.76	0.09	0.80	1.64	0.22	0.48	0.07	20.10	2.74
43年目	H 75	0.98813	0.99203	1.00184	0.99244	0.1353	93.8	9.43	1.28	7.16	17.87	2.34	0.75	0.09	0.80	1.64	0.21	0.48	0.06	19.98	2.62
44年目	H 76	0.98799	0.99197	1.00183	0.99238	0.1301	93.8	9.32	1.27	7.17	17.76	2.24	0.74	0.09	0.80	1.63	0.21	0.47	0.06	19.86	2.50
45年目	H 77	0.98785	0.99190	1.00183	0.99232	0.1251	93.8	9.21	1.26	7.18	17.65	2.14	0.73	0.09	0.80	1.62	0.20	0.47	0.06	19.74	2.39
46年目	H 78	0.98770	0.99184	1.00183	0.99226	0.1203	93.8	9.09	1.25	7.20	17.54	2.04	0.72	0.09	0.80	1.61	0.19	0.47	0.05	19.62	2.29
47年目	H 79	0.98754	0.99177	1.00182	0.99220	0.1157	93.8	8.98	1.24	7.21	17.43	1.95	0.71	0.09	0.81	1.60	0.18	0.46	0.05	19.50	2.19
48年目	H 80	0.98739	0.99170	1.00182																	

便益の現在価値算定表（残事業）

箇所名： 一般国道163号 精華拡幅

年次	年度 (基準年) H 24	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿内陸ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 32	0.99899	0.99550	1.01571	1.00136	0.7307	93.8	13.26	1.69	5.81	20.76	14.70	1.05	0.12	0.65	1.82	1.29	0.59	0.42	23.17	16.40
1年目	H 33	0.99899	0.99548	1.01547	1.00136	0.7026	93.8	13.24	1.69	5.90	20.83	14.18	1.05	0.12	0.66	1.83	1.24	0.59	0.40	23.25	15.83
2年目	H 34	0.99899	0.99546	1.01523	1.00136	0.6756	93.8	13.23	1.68	5.99	20.90	13.68	1.05	0.12	0.67	1.84	1.20	0.59	0.39	23.33	15.27
3年目	H 35	0.99898	0.99544	1.01501	1.00136	0.6496	93.8	13.22	1.67	6.09	20.97	13.20	1.05	0.12	0.68	1.84	1.16	0.59	0.37	23.41	14.73
4年目	H 36	0.99898	0.99542	1.01478	1.00135	0.6246	93.8	13.20	1.66	6.18	21.04	12.74	1.05	0.11	0.69	1.85	1.12	0.59	0.36	23.49	14.22
5年目	H 37	0.99898	0.99540	1.01457	1.00135	0.6006	93.8	13.19	1.66	6.27	21.11	12.29	1.05	0.11	0.70	1.86	1.08	0.59	0.34	23.57	13.72
6年目	H 38	0.99898	0.99538	1.01436	1.00135	0.5775	93.8	13.18	1.65	6.36	21.18	11.85	1.04	0.11	0.71	1.87	1.05	0.59	0.33	23.65	13.23
7年目	H 39	0.99898	0.99536	1.01416	1.00135	0.5553	93.8	13.16	1.64	6.45	21.25	11.44	1.04	0.11	0.72	1.88	1.01	0.59	0.32	23.73	12.77
8年目	H 40	0.99898	0.99533	1.01396	1.00135	0.5339	93.8	13.15	1.63	6.54	21.32	11.03	1.04	0.11	0.73	1.89	0.98	0.59	0.31	23.81	12.32
9年目	H 41	0.99898	0.99531	1.01377	1.00135	0.5134	93.8	13.14	1.62	6.63	21.39	10.64	1.04	0.11	0.74	1.90	0.94	0.59	0.30	23.88	11.88
10年目	H 42	0.99147	0.99369	1.00195	0.99395	0.4936	93.8	13.12	1.62	6.72	21.47	10.27	1.04	0.11	0.75	1.90	0.91	0.60	0.28	23.96	11.46
11年目	H 43	0.99140	0.99365	1.00195	0.99391	0.4746	93.8	13.01	1.61	6.74	21.36	9.82	1.03	0.11	0.75	1.90	0.87	0.59	0.27	23.84	10.97
12年目	H 44	0.99132	0.99361	1.00195	0.99387	0.4564	93.8	12.90	1.60	6.75	21.25	9.40	1.02	0.11	0.75	1.89	0.83	0.59	0.26	23.72	10.49
13年目	H 45	0.99125	0.99357	1.00194	0.99384	0.4388	93.8	12.79	1.59	6.76	21.14	8.99	1.01	0.11	0.76	1.88	0.80	0.58	0.25	23.60	10.04
14年目	H 46	0.99117	0.99353	1.00194	0.99380	0.4220	93.8	12.68	1.58	6.78	21.03	8.60	1.00	0.11	0.76	1.87	0.77	0.58	0.24	23.48	9.60
15年目	H 47	0.99109	0.99348	1.00194	0.99376	0.4057	93.8	12.56	1.57	6.79	20.92	8.22	1.00	0.11	0.76	1.86	0.73	0.58	0.23	23.36	9.18
16年目	H 48	0.99101	0.99344	1.00193	0.99372	0.3901	93.8	12.45	1.56	6.80	20.81	7.87	0.99	0.11	0.76	1.86	0.70	0.57	0.22	23.24	8.79
17年目	H 49	0.99093	0.99340	1.00193	0.99368	0.3751	93.8	12.34	1.55	6.82	20.70	7.52	0.98	0.11	0.76	1.85	0.67	0.57	0.21	23.12	8.40
18年目	H 50	0.99085	0.99335	1.00192	0.99364	0.3607	93.8	12.23	1.54	6.83	20.59	7.20	0.97	0.11	0.76	1.84	0.64	0.57	0.20	23.00	8.04
19年目	H 51	0.99076	0.99331	1.00192	0.99360	0.3468	93.8	12.12	1.53	6.84	20.48	6.88	0.96	0.11	0.77	1.83	0.62	0.56	0.19	22.88	7.69
20年目	H 52	0.99068	0.99327	1.00192	0.99356	0.3335	93.8	12.00	1.52	6.86	20.38	6.58	0.95	0.10	0.77	1.82	0.59	0.56	0.18	22.76	7.35
21年目	H 53	0.99059	0.99322	1.00191	0.99352	0.3207	93.8	11.89	1.50	6.87	20.27	6.30	0.94	0.10	0.77	1.81	0.56	0.56	0.17	22.64	7.03
22年目	H 54	0.99050	0.99317	1.00191	0.99347	0.3083	93.8	11.78	1.49	6.88	20.16	6.02	0.93	0.10	0.77	1.81	0.54	0.55	0.16	22.52	6.73
23年目	H 55	0.99041	0.99313	1.00191	0.99343	0.2965	93.8	11.67	1.48	6.90	20.05	5.76	0.92	0.10	0.77	1.80	0.52	0.55	0.16	22.40	6.43
24年目	H 56	0.99032	0.99308	1.00190	0.99339	0.2851	93.8	11.56	1.47	6.91	19.94	5.51	0.92	0.10	0.77	1.79	0.49	0.54	0.15	22.28	6.15
25年目	H 57	0.99022	0.99303	1.00190	0.99334	0.2741	93.8	11.44	1.46	6.92	19.83	5.27	0.91	0.10	0.77	1.78	0.47	0.54	0.14	22.15	5.88
26年目	H 58	0.99013	0.99298	1.00189	0.99330	0.2636	93.8	11.33	1.45	6.94	19.72	5.04	0.90	0.10	0.78	1.77	0.45	0.54	0.14	22.03	5.63
27年目	H 59	0.99003	0.99293	1.00189	0.99325	0.2534	93.8	11.22	1.44	6.95	19.61	4.82	0.89	0.10	0.78	1.77	0.43	0.53	0.13	21.91	5.38
28年目	H 60	0.98993	0.99288	1.00189	0.99321	0.2437	93.8	11.11	1.43	6.96	19.50	4.61	0.88	0.10	0.78	1.76	0.42	0.53	0.13	21.79	5.15
29年目	H 61	0.98982	0.99283	1.00188	0.99316	0.2343	93.8	11.00	1.42	6.97	19.39	4.40	0.87	0.10	0.78	1.75	0.40	0.53	0.12	21.67	4.92
30年目	H 62	0.98972	0.99278	1.00188	0.99311	0.2253	93.8	10.89	1.41	6.99	19.29	4.21	0.86	0.10	0.78	1.74	0.38	0.52	0.11	21.55	4.70
31年目	H 63	0.98961	0.99273	1.00188	0.99307	0.2166	93.8	10.77	1.40	7.00	19.18	4.02	0.85	0.10	0.78	1.73	0.36	0.52	0.11	21.43	4.50
32年目	H 64	0.98950	0.99267	1.00187	0.99302	0.2083	93.8	10.66	1.39	7.01	19.07	3.85	0.85	0.10	0.78	1.73	0.35	0.52	0.10	21.31	4.30
33年目	H 65	0.98939	0.99262	1.00187	0.99297	0.2003	93.8	10.55	1.38	7.03	18.96	3.68	0.84	0.10	0.79	1.72	0.33	0.51	0.10	21.19	4.11
34年目	H 66	0.98928	0.99256	1.00187	0.99292	0.1926	93.8	10.44	1.37	7.04	18.85	3.52	0.83	0.09	0.79	1.71	0.32	0.51	0.09	21.07	3.93
35年目	H 67	0.98916	0.99251	1.00186	0.99287	0.1852	93.8	10.33	1.36	7.05	18.74	3.36	0.82	0.09	0.79	1.70	0.31	0.51	0.09	20.95	3.76
36年目	H 68	0.98904	0.99245	1.00186	0.99282	0.1780	93.8	10.21	1.35	7.07	18.63	3.21	0.81	0.09	0.79	1.69	0.29	0.50	0.09	20.83	3.59
37年目	H 69	0.98892	0.99239	1.00186	0.99277	0.1712	93.8	10.10	1.34	7.08	18.52	3.07	0.80	0.09	0.79	1.69	0.28	0.50	0.08	20.71	3.44
38年目	H 70	0.98880	0.99234	1.00185	0.99271	0.1646	93.8	9.99	1.33	7.09	18.41	2.94	0.79	0.09	0.79	1.68	0.27	0.49	0.08	20.59	3.28
39年目	H 71	0.98867	0.99228	1.00185	0.99266	0.1583	93.8	9.88	1.32	7.11	18.31	2.81	0.78	0.09	0.79	1.67	0.26	0.49	0.08	20.46	3.14
40年目	H 72	0.98854	0.99222	1.00185	0.99260	0.1522	93.8	9.77	1.31	7.12	18.20	2.68	0.77	0.09	0.80	1.66	0.24	0.49	0.07	20.34	3.00
41年目	H 73	0.98841	0.99216	1.00184	0.99255	0.1463	93.8	9.65	1.30	7.13	18.09	2.56	0.77	0.09	0.80	1.65	0.23	0.48	0.07	20.22	2.87
42年目	H 74	0.98827	0.99209	1.00184	0.99249	0.1407	93.8	9.54	1.29	7.15	17.98	2.45	0.76	0.09	0.80	1.64	0.22	0.48	0.07	20.10	2.74
43年目	H 75	0.98813	0.99203	1.00184	0.99244	0.1353	93.8	9.43	1.28	7.16	17.87	2.34	0.75	0.09	0.80	1.64	0.21	0.48	0.06	19.98	2.62
44年目	H 76	0.98799	0.99197	1.00183	0.99238	0.1301	93.8	9.32	1.27	7.17	17.76	2.24	0.74	0.09	0.80	1.63	0.21	0.47	0.06	19.86	2.50
45年目	H 77	0.98785	0.99190	1.00183	0.99232	0.1251	93.8	9.21	1.26	7.18	17.65	2.14	0.73	0.09	0.80	1.62	0.20	0.47	0.06	19.74	2.39
46年目	H 78	0.98770	0.99184	1.00183	0.99226	0.1203	93.8	9.09	1.25	7.20	17.54	2.04	0.72	0.09	0.80	1.61	0.19	0.47	0.05	19.62	2.29
47年目	H 79	0.98754	0.99177	1.00182	0.99220	0.1157	93.8	8.98	1.24	7.21	17.43	1.95	0.71	0.09	0.81	1.60	0.18	0.46	0.05	19.50	2.19
48年目	H 80	0.98739	0.99170	1.00182																	

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道163号	精華拡幅	4	4.6km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				14,103	
	改良費				7,902	
		土工	m3	609,006	4,246	切土(221,685m3)、盛土(199,526m3)、購入土(187,795m3)
		軟弱地盤改良工	m3			
		法面工	m2	15,298	243	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	3,231	L型擁壁、重力式擁壁、補強土壁等
		函渠工	m	446	182	
	橋梁費				5,186	
		100m以上	m	500	2,772	高架橋2橋
		100m未満	m	174	2,414	鋼橋2橋
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				706	
		車道舗装	m2	73,548	630	
		歩道舗装	m2	28,770	76	
	附帯施設費				309	
		交通管理施設工	式	1	309	標識工、防護柵工、道路照明、情報BOX等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				5,108	
	用地費		m ²	63,200	4,319	
		宅地	m ²	10,000	920	
		田畑	m ²	49,200	3,247	
		山林・原野	m ²	4,000	152	
	補償費		式	1	789	
③	間接経費		式	1	3,189	地質調査、測量、設計にかかる費用等
	全体事業費				22,400	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道163号	精華拡幅	4	4.6km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				13,939	
	改良費				7,902	
		土工	m3	609,006	4,246	切土(221,685m3)、盛土(199,526m3)、購入土(187,795m3)
		軟弱地盤改良工	m3			
		法面工	m2	15,298	243	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	3,231	L型擁壁、重力式擁壁、補強土壁等
		函渠工	m	446	182	
	橋梁費				5,186	
		100m以上	m	500	2,772	高架橋2橋
		100m未満	m	174	2,414	鋼橋2橋
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				706	
		車道舗装	m2	73,548	630	
		歩道舗装	m2	28,770	76	
	附帯施設費				145	
		交通管理施設工	式	1	145	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				4,401	
	用地費		m ²	39,133	3,674	
		宅地	m ²	6,532	618	
		田畑	m ²	30,474	2,932	
		山林・原野	m ²	2,127	124	
	補償費		式	1	727	
③	間接経費		式	1	2,484	地質調査、測量、設計にかかる費用等
	全体事業費				20,824	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所直近実績単価を使用

(事業全体、残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道163号	精華拡幅	4	4.6km

■維持管理費内訳

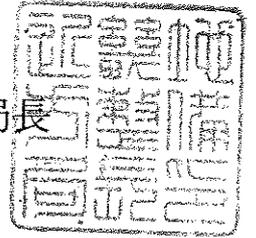
区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	4.6	1,150	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	3,800	橋梁0.7km
その他	式	1	0	
維持管理費合計			4,950	



国近整企画第57号
平成24年11月8日

京都府知事 殿

近畿地方整備局長



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、近畿地方整備局事業評価監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成24年11月29日に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成24年11月14日(水)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

近畿地方整備局 企画部 企画課 事業評価係

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-7463

(再評価)

【道路事業】

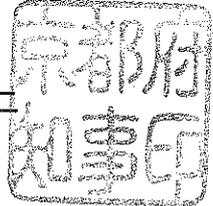
事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道163号精華拡幅	事業継続	

※貴府の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

4道計第276号
平成24年11月14日

国土交通省近畿地方整備局長
谷本光司様

京都府知事 山田 啓二



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に
係る意見照会について（回答）

平成24年11月8日付け国近整企画第57号で照会の一般国道163号精華拡幅の
再評価に係る対応方針（原案）について、下記のとおり回答します。

記

対応方針（原案）案のとおり、引き続き事業を推進し、早期の完成をお願いします。

